



Salesforce 認定テクニカルアーキテクト

セクションシナリオ
Galaxy Cars

アーキテクトワークショップ - サンプル B

CONFIDENTIAL



目次

仮想シナリオについて.....	3
プロジェクトの概要	
要件.....	3
ビジネスプロセス要件.....	4
データ要件.....	5
データ移行要件.....	5

仮想シナリオについて

以下の仮想シナリオを、受験者は **45 分間** で読み、評価し、アーキテクチャソリューションの骨子をドキュメント化します。ソリューションに求められる内容は次のとおりです。

- 連携アーキテクチャとソリューションの根拠を説明する
- 主な潜在的风险領域を挙げる

受験者は情報テクノロジー (IT) アーキテクチャの関係者を対象としてプレゼンテーションを作成する必要があります。シナリオに要件が明示されていない場合は、提供されている情報に基づき、受験者が各自の判断で適切に前提条件を設定します。提案するソリューションの設計時に前提条件を設定した場合は、レビューボードの審査員に説明してください。仮想シナリオの不明点について質問することはできません。

受験者は、シナリオの要件を評価する能力、ソリューションを設計する能力、提案するアーキテクチャを説明する能力、そしてそのような設計にした理由を説明する能力について評価を受けます。プレゼンテーションにどのツールを使用したかは、評価の対象になりません。

プロジェクトの概要

Galaxy Cars and Trucks (GCT) は 80 年以上自動車の海外販売を行っています。GCT 社全体の年間売上台数は約 500 万台です。

GCT 社の各地域にさまざまな CRM ソリューションがあり、カスタマイズしたプロセスによって販売店と連携を取っています。GCT 社は CRM ソリューションのすべてを Salesforce ソリューションに置き換えたいと考えています。

ただし、次の 2 つの既存システムはそのまま残します。

- **集中会計システム** : GCT 社の取引先マネージャはこのシステムにより、販売店の財務状況を確認できる。GCT 社の従業員は会社のイントラネットにログインし、ブラウザを通じてシステムにアクセスする
- **在庫システム** : 車両の位置や所有者に関する次のようなデータを追跡するシステム
 - 販売店に輸送中の車両の最新の位置と到着時刻に関する情報
 - 各販売店にある車両
 - 車両の所有者履歴

現在、**在庫システム**は他のシステムと連携しておらず、データ入力には直接または XML ファイルを使って行っています。ただし、SOAP および REST API は機能としてあらかじめ組み込まれています。

既存システムにはそれぞれログイン情報があり、現在、内外のすべてのユーザ ID が LDAP 対応のエンタープライズディレクトリに格納されています。Salesforce プロジェクトの一環として、GCT セキュリティアーキテクチャチームは全システムでのシングルサインオンの使用を義務付けました。

GCT 社の要望は次のとおりです。

- Salesforce アプリケーションから車両の注文を行う
- 販売店車両マネージャは注文した車両の納品を管理できる

ビジネスプロセス要件

注文は四半期ごとに行われます。販売店と交渉する前に、GCT 社は各販売店のモデルごとの最大および最小割り当て台数を設定します。

注文プロセスには次の 3 つのフェーズがあります。

注文交渉

このフェーズでは、GCT 社の取引マネージャと販売店車両バイヤーが車両注文の詳細について交渉します。

- 販売店は、モデルごとに購入する車両台数を指定して注文する
- 各モデルの要望台数がモデルごとの割り当て台数の範囲内であれば、注文は自動的に事前承認状態になり、取引先マネージャに通知が送信される
- 各モデルの要望台数がモデルごとの割り当て台数の範囲外である場合は、取引先マネージャに通知が送信される。取引先マネージャは次のいずれかを行う必要がある
 - 販売店の現在の状況を確認する。販売店の状況は次の基準で示される
 - 販売店の財務状況の健全性を示す 3 つの数値（会計アプリケーションに保存されている）
 - 販売店の販売履歴（Salesforce アプリケーションで入手）
 - 特例評価を作成して、承認のため管理者に送信する。この評価には、販売店の状況情報が自動的に含まれる必要がある

注文フェーズ

このフェーズでは、車両注文の詳細に双方が同意して署名し、契約として確定します。

- GCT 社は電子署名した注文書を販売店に送信する
- 販売店は契約書に電子署名し、指定期間内に返送する必要がある
- 契約書の受領後、注文情報は在庫システムに、注文の数値は会計システムに転送される必要がある

注文後フェーズ

このフェーズでは、注文に含まれる車両を追跡します。在庫システムは、車両識別番号（VIN）で車両を追跡します。

- 注文車両が出荷されると、VIN が注文に関連付けられる。次に、VIN は Salesforce アプリケーションに渡され、注文とともに格納される。各 VIN の状況は「移送中」に設定される必要がある
- 販売店車両マネージャは、移送中の注文車両の位置を追跡できる必要がある
- 注文車両が納品されると、車両マネージャは VIN を使って車両を確認し、2 営業日以内に納品確認の連絡を受け取る必要がある。Salesforce 内の VIN の状況が「利用可」に変更される必要がある
- 販売店は週に 1 回、在庫および販売済みの VIN についての情報を在庫システムに入力する。この情報に基づき、Salesforce 内の VIN の状況が更新される必要がある

データ要件

GCT 社は、車両の納品日時と最初の販売日時を追跡できるよう、各 VIN の状況履歴を保持したいと考えています。

データ移行要件

在庫システムから新しい Salesforce アプリケーションに次のデータを移行する必要があります。

- 過去 15 年間の車両（ブランドおよびモデル別）
- 過去 15 年間の各車両の販売台数（販売店別）

さらに、販売店情報をさまざまなシステムから取得します。GCT 社はこのプロセスをできるだけ簡単にするための助言を求めています。